

茨城県国際理解教育推進協議会
会長 石川 哲夫 殿

ワールドキャラバン国際理解教育実施報告書

学校名 桜川市立大國小学校

担当教諭名 大和田 道子

「ワールドキャラバン」国際理解教育については、下記のとおり実施しましたので報告します。

記

実施日時	平成21年12月9日(水) 10:30 ~ 13:30
対象学年と人数	第6学年 22名
派遣講師名と出身国	キム・セイゴさん(韓国) リー・ペイ・リンさん(マレーシア) タスファイエ・ガライヤさん(エチオピア) リュウ・テイリさん(中国)
活動の内容	第1部 開会行事・・・歓迎の言葉、講師の先生紹介及び自己紹介など 第2部 交流会①・・・4グループに分かれ、各班20分ずつ講師の先生方と交流する。 交流会②・・・講師の先生方と一緒に給食を食べる。 第3部 閉会行事・・・感想発表、リコーダー演奏、花束贈呈、講師の先生の感想など
生徒・保護者等参加者の感想	・外国の歌や楽器の演奏が聞けてよかった。 ・講師の先生が優しくて、民族衣装を着て見せてくれたのがよかった。日本語がぺらぺらでびっくりした。 ・洋服や習慣の違いがよくわかった。
先生の感想	今年で7回目を迎えるワールドキャラバンですが、毎年充実した国際理解教育を行うことができ、大変満足しております。 6年生の総合的な学習の時間における国際理解教育において、グループそれぞれの国を調べると共に、実際に講師の先生を招いての交流会は大変有意義な学習となりました。特に外国の方々と直接ふれあい、自分たちの国とは異なる習慣や文化について学ぶことは、これからの人生の中で大いに役立つことになると思います。また、毎年違う国々の方々とふれあいにより、言葉・食事・衣服・文化などが国によって違うことも理解できました。更に交流を続けることにより、子どもたちの外国への興味・関心も高くなっていくように感じています。 今後世界に目を向け、いろいろな国々の方と交流を行いながら国際理解を深めると共にコミュニケーション能力の向上を図れるようにしていきたいと思っております。

